



全校児童が心を一つに踊る「籠白よさこい」

私たちの籠岳白山小は、小里小と籠岳小が統合してできた学校で、4年目になります。籠岳白山小では、毎年11月に「みのり祭り」を行います。各学年がゲームや工作などのお店を出し、地域の人も学校に来て出店を回ります。

お昼になると、5年生が育てたもち米「元氣の米」で作ったおこわや、各学年が生活科や総合的な学習で育てた野菜で作った豚汁を、みんなで食べます。自分たちで育てた材料から作ったおこわや豚汁はとておいしいです。今年度は浦谷町の推奨米「金のいぶき」を育てていて、秋が楽しみです。

みのり祭りでは、全校児童で「籠白よさこい」を披露します。統合2年目の一昨年に誕生した踊りです。毎年運動会と



編集委員 佐藤星奈、白幡桃佳、高橋心那、藤田里奈、藤村穂真、三浦璃心、門田莉桜(6年) 指導教諭 菊地謙介、桜井謙治

みのり祭り

新たな伝統よさこい披露

私たちは籠岳白山小は、小里小と籠岳小が統合してできた学校で、4年目になります。籠岳白山小では、毎年11月に「みのり祭り」を行います。各学年がゲームや工作などのお店を出し、地域の人も学校に来て出店を回ります。

お昼になると、5年生が育てたもち米「元氣の米」で作ったおこわや、各学年が生活科や総合的な学習で育てた野菜で作った豚汁を、みんなで食べます。自分たちで育てた材料から作ったおこわや豚汁はとておいしいです。今年度は浦谷町の推奨米「金のいぶき」を育てていて、秋が楽しみです。

1年生が6年生から踊り方を教わったり、2年生が3年生から鳴子の使用など、伝統としてこれからも受け継がれていくよう取り組んでいます。

籠岳白山小

学校名 涌谷町立籠岳白山小学校
所在地 涌谷町太田台78の2
電話 0229(45)2117
校長 佐々木 隆子
児童 92人



アルミ缶7655個

籠岳白山小では、人や地球に優しい心を大切にしています。その一環として、アルミ缶を集めています。今年度は4～6月に7655個のアルミ缶を集めました。集められたアルミ缶をリサイクルしたお金で歩行器や車いすを購入し、町の社会福祉協議会などに贈っています。私たちは、少しでも地域の力になろうと頑張っています。



今回は
仙台白百合学園小 (仙台市)
宮野森小(東松島市)

鶴巻小

学校名 仙台市立鶴巻小学校
所在地 仙台市宮城野区鶴巻1の15の1
電話 022(259)0695
校長 高橋 義肖
児童 422人



絆強くする時間

児童会の絆を強める取り組みに「つるまきっ子タイム」があります。1・6年、2・4年、3・5年がそれぞれきょうだい学年を組み、休み時間の遊びや給食などを一緒に楽しみます。上学年が遊びの計画や準備に進んで取り組むことで、下学年は活動を十分に楽しむことができ、「仲良くなれた」「また遊びたい」などの声も聞かれます。



全校で楽しめる鶴巻まつり。今年はプログラミングのお店(左下)が登場しました=7月3日

鶴巻小学校には、年に1度行う「鶴巻まつり」という児童会のイベントがあります。3～6年生が手作りのお店で全校児童を楽しませます。今年度は環境委員会が呼びかけ、各店が使う段ボールの量を減らしたり、使った材料を分別・リサイクルしたりして、エコな店づくりを目指しました。お店を出さない1年生は折り紙の飾りを貼ったおみこしを作り、開会式で披露してまつりを盛り上げました。2年生は体育館に飾る看板に色画用紙で作った提灯を飾り、まつりが楽しい雰囲気になるようにしました。

おまつり当日はお店に行くとスタンプがもらえます。全てのスタンプを集めるとキーワードができます。これはお客さんがたくさんのお店に行けるように、代表委員会で話し合って決めたものです。スタンプは図



編集委員 安孫子凜花、豊島葉優、三條穂乃香、荏司菜乃、古野月花、平沢絆七、本田永砂、野茉莉、高橋怜汰、箭子暖人、遠藤寛太、富樫泰成(6年) 指導教諭 桜井智雄、加藤裕美子

書委員会が消しゴムを削って作りました。ちなみに今年のキーワードは「みんながんばったね つるまきまつり」でした。1～6年生全員が、それぞれ本気で盛り上げる鶴巻まつり。これからもこの良い伝統が受け継がれてほしいと思います。

鶴巻まつり

みんなで考えお店づくり

鶴巻小学校には、年に1度行う「鶴巻まつり」という児童会のイベントがあります。3～6年生が

の量を減らしたり、使った材料を分別・リサイクルしたりして、エコな店づくりを目指しました。お店を出さない1年生は折り紙の飾りを貼ったおみこしを作り、開会式で披露してまつりを盛り上げました。2年生は体育館に飾る看板に色画用紙で作った提灯を飾り、まつりが楽しい雰囲気になるようにしました。

書委員会が消しゴムを削って作りました。ちなみに今年のキーワードは「みんながんばったね つるまきまつり」でした。1～6年生全員が、それぞれ本気で盛り上げる鶴巻まつり。これからもこの良い伝統が受け継がれてほしいと思います。